

令和5年9月21日（木）



高校生がデザインした住警器ポスターが完成 ～ 10年たったら とりカエル ～

- 1 概要 「石川県立羽咋工業高等学校建設・デザイン科デザインコースの3年生がデザインしたポスターの完成」

平成20年6月1日から既存住宅への住宅用火災警報器の設置が義務化され、10年以上が経過し羽咋郡市内の住宅用火災警報器の設置率は99.9%と県内で最も高い設置率となっています。

今後は、10年以上経過した住宅用火災警報器の電池切れや器具の劣化等により正常に作動しないこと等を踏まえ取替えの重要性を圏域住民に周知してもらうため、平成26年から広報用のポスターを作成しております。

本年はそのデザインを石川県立羽咋工業高等学校建設・デザイン科デザインコース3年生に依頼し、延命 彩希（えんめい さき）さんの作品が選ばれ、下記の日程で取材を実施しました。

※ポスターは、圏域住民の安全、安心を守るため羽咋郡市内の店舗等に展示する予定です。

- 2 日時 令和5年9月21日（木） 16時00分から16時30分まで

- 3 場所 羽咋市西釜屋町ク21番地 石川県立羽咋工業高等学校 校長室



羽咋郡市広域圏事務組合消防本部

HFD
Est. 1972